

かわの通信

2018年7月8日

vol. 123

真夏日スタート
号

発行 北川かわの会

<http://kitagawakappanokai.la.cocacn.jp/>

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

8/5(日)「わんぱく夏まつり！」がやってくる！



報告 「菖蒲まつり」でかわのブース展開

6/2(土)と3(日)、北山公園最大のイベント「菖蒲まつり」初日の二日間、北川水族館を開きました。北川水族館は北川からとってきた在来種や、公園内の外来種などを中心に水生生物を展示するもので、わんぱく夏まつりでは恒例のもの。子どもたちは実際に手で触れてみるのが新鮮でザリガニやナマズの前から動かなくなった子どもがたくさんいました。当日は夏を思わせるような強い日差しで、でも日かげはカラリと涼しくて、人にも魚にもやさしい展示日和でした。

菖蒲祭り主催者が用意してくれた場所は公園入り口前の特等席。また、来園者は意外とファミリー層が多く、公園に入ってくるなり水槽展示をみつけた子どもたちが駆け寄ってきました。広いスペースだったので、もっと掲示物を出せばよかったかもしれません。子どもは生きもの一直線ですが、大人は結構読んでくれます。

ひっきりなしの来園者で千客万来でした。(はんべえ)

予告 8/5(日)第23回 北山わんぱく夏まつり

今年も「北山わんぱく夏まつり」の季節がやってきました。ボランティアも含め、多くの方の参加をお待ちしています。なお、夏まつり関係の最新情報は、「かっぱブログ（検索；北川かっぱの会）」に掲載します。

8/5(日)10～16時（雨天中止。中止の場合は「かっぱブログ」に掲載）

会場：北山公園親水広場周辺、八国山

遊びメニュー：カヌー体験（小学生以上）、北川ウォーク＋魚とり（幼児は保護者同伴）、ザリガニ釣り、八国山虫とりハイク、北川水族館、紙芝居、木工、など。出店：飲み物他

わんぱく夏まつり宣言

「自然にどっぷりとつかり、自分の責任で楽しく遊ぼう！」
北山公園・北川・八国山は東村山市内の自然の最後の砦です。私たちはこの豊かな自然と、その中で自由に遊ぶ子どもたちの姿を未来に引き継いでいかねばなりません。
子どもたちに自由に遊んでもらうためには、事故は自分の責任という考え方にたちます。そうしないと禁止事項ばかりになってしまい、遊びがつまらないものになってしまいうからです。
夏まつりは多くのボランティアにより成り立っています。当日は保護者の方たちも含めて、子どもたちがのびのびと遊べるように見守りをお願いします。

準備日程 **ボランティア募集** 性別、年齢、経験不問。

HP、ブログ（検索；北川かっぱの会）または直接会員にお知らせください。

7/16(祝)15:00～16:30 夏まつり実行委員会（サンパルネ3階談話コーナー）

7/28(土)9:00～10:30 北川の堰き止め作業（ボランティアにより実施）

8/4(土)13:00～16:00ごろ 準備作業（北山公園他）テント・椅子・テーブル・カヌーなどの搬入、ザリガニ釣りの竹竿製作、会場の整備、立て看板の製作、印刷作業他。

8/5(日)8:30～17:00 テント建て、カヌー乗船補助、魚捕り補助、外来生物捕獲・解説、後片付け他

8/6(月)9:00～10:00ごろ 北川の堰撤去作業

下記の北山わんぱく夏まつり実行委員会サイトからも情報発信しています。→検索：北山わんぱく夏まつり



フェイスブック：<https://www.facebook.com/kitaya/mawanpaku/>

ホームページ：<http://kitagawakappanokai.la.coocan.jp/wmaturi/>



2018年 7月～9月 活動スケジュール

ホ は **ホランティア募集** の略

性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かつぱの会)
または直接会員にお知らせください

夏まつり実行委員会

7/16(祝) 15:00～16:30 (サンパルネ3
階・談話コーナー) 実施の細目について、
最終的な詰めを行います。

第23回北山わんぱく夏まつり **ホ**

8/5(日) 詳細は左ページ参照
7/28(土) 9:00～10:30 頃
北川の堰設置作業
8/4(土) 13:00～16:00 頃
北山公園他で夏まつり準備作業
8/6(月) 9:00～10:00 頃
北川の堰撤去作業

定例川そうじ 毎月第2土曜 9～11時

7/14, 8/11, 10/13(土) **ホ**

集合: 北山小正門前

北山いきものクラブ **ホ**

毎月第2土曜日(8月を除く)
13～15時 7/14, 9/8, 10/13 北川や
北山公園で捕獲した魚類等の展示
と魚とりなど。雨天中止。



多摩湖緑地・原風景を守る会

活動日程

7/18 (第3水曜) 13:30～
7/21 (第3土曜) 13:30～
8/5 (第1日曜) 9:00～
畑にて維持管理作業&
収穫と落葉かき

北山公園の外来生物 ウシガエル

やアカミミガメ駆除 **ホ**

小雨決行
毎月第2土曜日(8月を除く)
13～14時頃 小雨決行

7/14, 9/8, 10/13

上記の他、週1回程度、網の点検
や捕獲作業を実施(日程はかつぱ
ブログ参照)

かつぱ定例会

9/15(土) 17:00～18:00 (サンパルネ3
階・談話コーナー) 10月～12月頃の
活動予定を中心に検討します。

川端会議 9/8(土) 10～12時

(東村山市主催) 市民センター。北
山公園周辺の環境整備について、
市、市民、市民団体の話合いの場。
誰でも参加可能です。

小学校土曜講座 **ホ**

北山小・八国山虫とりハイク

7/14(土) 午前5:00～7:30

北山小集合

富士見・南台小八国山虫とり

7/15(日) 10:00～16:00 八国山

北山小・北川の魚とり

9/1(土) 9:00～12:00 北山小集合

富士見・南台小 北川にいこう

9/15(土) 10:00～16:00 北山公園

北山小・ヤブいかだづくりとトンボとり

10/6(土) 9:00～12:00 北山小集合

各行事雨天中止

かっぱの楽校 生き物講座 93 やって来たトンボ

八国山では、北川かっぱの会など市民団体や市民の意見も踏まえ、東京都により生物多様性保全に取り組んだ整備が行われています。今年の春は、そのうれしい成果と思われることがありました。

トンボにも配慮して整備してもらった湿地を覗くと、水面を大きなトンボが飛んでいます。クロスジギンヤンマのオスが、パトロールしているのです。クロスジギンヤンマは、春から初夏に見られるトンボで、プールのヤゴ救出作戦で多く救出されるギンヤンマと近い種類で、姿も似ています。しかし、ギンヤンマのように開けた場所ではなく、森に接したような池沼を好みます。東村山では私は初めての確認でした。



しばらく観察していると、目の前にいきなりもう1頭大きなトンボが舞い降りてきました。クロスジギンヤンマのメスです。そのまま水面に浮かんでいるヨシの茎に産卵を始めました。トンボに配慮した整備が早速効果を発揮し、クロスジギンヤンマを誘導したようです。このように八国山が、一層生物多様性豊かな場所になってくれたらうれしいです。

(ビー永島)

◀産卵するクロスジギンヤンマ (八国山)

報告 北山小土曜講座 5/26 ヤゴ救出作戦

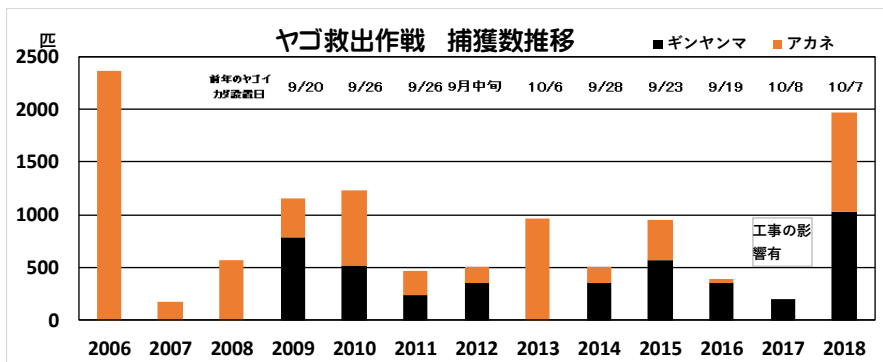
今年も始まりました土曜講座、皮切りはヤゴ救出作戦。曇り空の下、プールに入り楽しくヤゴを捕りました。

ヤゴを見るのは初めての1年生、大きなギンヤンマのヤゴにびっくり。でもすぐに触れるようになりました。

ヤゴを捕り始めて1時間たってもまだ捕れます。例年だと捕獲数がだんだん減ってくるのですが今年はなかなか減りません。数を数

えたら優に1000匹を超えていました。しかも、今年は育ちが早いのか羽化間近の大きなヤゴがたくさんいました。多分、1週間もしな





いうちに羽化する大きさです。なかなか捕りきれないので時間を延長しましたが、まだ捕りきれない状態で終了しました。

ヤゴの捕獲数を数えたところ1978匹と2006年には及びませんでした

が大漁でした（上図参照）。

この救出したヤゴを北山公園の菖蒲田や池に放したり、自分の家で飼うことにしました。今年も北山公園周辺ではギンヤンマが乱舞することでしょう。（遊）

報告 南台小、富士見小、北山小土曜講座 落合川へいこう

6月30日（土）、南台小、富士見小、北山小の土曜子ども講座で東久留米の落合川に行きました。子ども23人を含めた総勢40人程の参加でした。北川かっぱの会からは5名が参加し、子ども達のサポートをして来ました。

去年は雨で中止でしたが、今年

は早々と梅雨明け。暑過ぎるくらいの夏空のもと、たっぷり川遊びをしました。東久留米川クラブの荒井さんが用意して下さった大きな浮き輪で流れ遊びをしたり、岸边から飛び込んだり…。少し上流

の南沢湧水を探検に行き、冷たい水に足を浸したり、湧き出る水を飲んだり、水が湧き出る泉の不思議さを見たりもしました。

落合川いこいの水辺は近年大人気で、多くの人達が訪れるので、魚がその付近からいなくなったそうです。その為今回は魚とりをし

ませんでした。かっぱの会としては少し残念でしたが、子ども達は満足の1日を過ごせたようでした。（藤み）



第23回

北山わんぱく 夏まつり

8月5日(日) 10時~16時 北山公園
雨天中止

カヌー体験（小学生以上）
北川ウオーク＋魚とり
（幼児は保護者同伴）
ザリガニ釣り、北川水族館、
木工、紙しばい、
八国山虫とりハイク、
ウシガエルほかく大作戦（ほか）
お店もあるよ

※遊びメニューは
変更される
場合があります



Tem.

※よれてもいい服で

※川にはぐしで入るのは危険です
ケツを(は)いて（北川ウオーク）



北山わんぱく夏まつり HP

kitagawakappanokai.la.coocan.jp/wmatouri/



前日 / 当日ボランティア大募集中

連絡先：北川わんぱくの会ブログ

kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/

主催：北山わんぱく夏まつり実行委員会

後援：東村山市・東村山市教員委員会・柳瀬川流域ネットワーク
新河岸川流域川づくり連絡会・東村山みどりの楽校・北川わんぱくの会

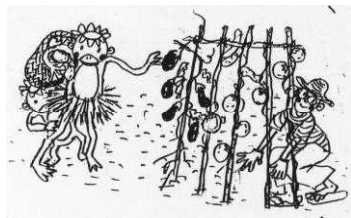
報告 第46回北川クリーンアップ

5月20日(土)、まさに青天、そして気温もそれほど高くない、絶好のクリーンアップ日和です。参加者は、大堰橋に午前10時に集合し、総勢50人程でした。ご年配の方や小さな子供たちも参加していることに驚き、若手としては奮起せねばと感じました。

私は清水さんを含め5人で上流側へ向かいました。つなぎに身を包みいざ川へ入ると、その透明度に驚きました。正直なところ、地元にはいたところは都会の川のイメージはよくありませんでしたが、北川に清流なみのせせらぎを感じ、感銘を受けました。これも、皆様の活動の賜物なのだと感じつつ、ゴミを拾いました。特に多かったものは、肥料袋でした。アシにひっかかっているもの、川底に沈ん

でいるものが見られました。農学部出身として、農業を営む大切さを知っていますが、不注意なのか、故意なのか、ゴミ処理はしっかりとしてほしいものです。

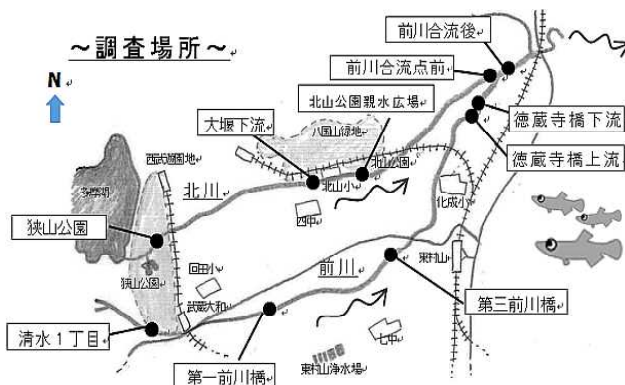
2時間ほどの作業であつという間にゴミがトラックいっぱいとなりました(写真)。今後も、このきれいな北川、周りの自然を未来に残すために活動していきたいと思います。(田中)



報告 身近な水環境の全国一斉調査に参加しました

6月3日(日)、「身近な水環境の全国一斉調査」に参加しました。当日は晴天の下、7名で北川かつぱの会が担当する北川5ヶ所、前川5ヶ所の合計10ヶ所の水質を調査しました。当日は、3グループに分かれ、定点観測点10ヶ所

の水温や流れ幅、水深、流速の計測を行い、水を採取しました。その後、採取した水を公民館に持ち寄り、パックテストでCOD濃度やPH(酸性度)、亜硝酸濃度、アンモニウム濃度の分析を行うとともに、電気伝導度と透視度の測定



・**アンモニウム**については例年と同様、何れの地点も 0.2 でした。

・**水量**については、測定誤差が大きいと思われることから、あくまでも傾向値としてとらえる必要があると思われませんが、今年

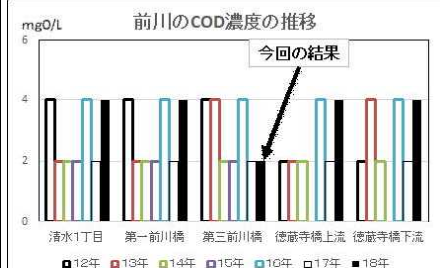
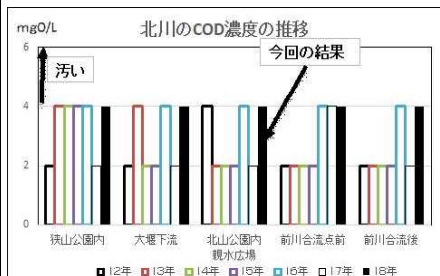
も行いました。以下、気づいた点を記します。

・**COD濃度**については、去年はほとんどの地点で 2 でしたが、今年はほとんどの地点で 4 となっています。調査実施前に晴天が続いたことが数値に影響した可能性があります。

・**透視度**は全般的に高い傾向が続いていますが、今年も大堰下流と北山公園内の数値が低くなっています。後述する水量の減少の影響を受けている可能性が考えられます。

・**亜硝酸態窒素**は川に流れ込む有機物（肥料など）の多さを反映する傾向にあります。亜硝酸態窒素は、以前は 0.005 か 0.01 である傾向が続いていましたが、近年はそれよりも高い数値が出ています。今年は、前川の清水 1 丁目で 0.05 となっています。その原因について、検証していく必要があると思われま

す。北川、特に大堰下流や北山公園内の水量の減少が際立っています。北川かっぱの会では、北川へのアユの遡上を目標に、月 1 回、北川の水量の定点観測（前川合流点前）を継続していますが、今後の測定値の推移を見守っていきたいと考えています。



報告 北山公園整備計画等意見交換会

5月12日（土）北山公園整備計画等意見交換会（いわゆる「川端会議」；東村山市主催）が開催されました。市や市民団体、一般市民で北山公園の環境保全策を中心に意見交換を行いました。市と市民団体、市民の合計12名で意見交換を行いました。北川かっぱの会からは4名が参加しました。

当日は、市より今年度事業である北山公園水路整備工事の概要と4月に実施された「かいぼり」の報告、北川クリーンアップ、菖蒲まつりなど説明がありました。北川かっぱの会からは、2018年の外来生物防除案について説明を行いました。

北山公園水路整備工事は、工事影響範囲の菖蒲の掘り取りが7月、

工事が10月～来年3月の予定で実施されます。東屋周辺の田7面について、新たに7面の南側にも水路を新設し、7面個々の水抜きが別々にできるようになる予定です（これによりトウキョウダルマガエル等の希少種の保全につながっていくことが期待されます）。北川かっぱの会では、工事の状況を注視していくことにします。

かいぼりについては、計測が大変だったこと等を除いて、概ね成果があがったという意見が多数を占めました。一方、昨年実施された「外来種バスターズ」など、一般市民が参加することができるイベントについて継続していくべきだという意見も出ました（特に外来植物の駆除）。

報告 「きのこ観察会」



6月10日（日）の午前中、八国山で北川かっぱの会の会員向けの「きのこ観察会」を開催しました。時折、小雨もばらつく中での開催となりましたが、北川かっぱの会

の会員とその家族10名が参加しました。

講師は八国山たいけんの里・自然部会の金田一さんをお願いしました。金田一さんは、北山公園の掲示板に掲載の「北川・八国山・北山公園のいきもの」の編集でいつもご協力いただいている方で、植物、特にキノコや粘菌などのスペシャリストです。

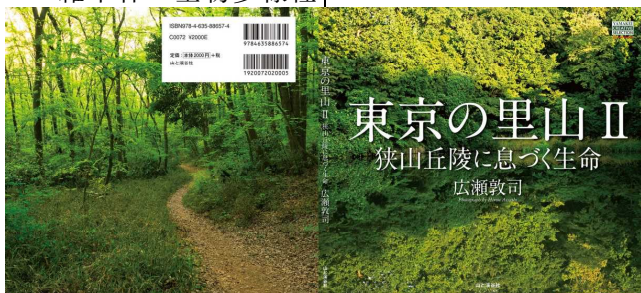
観察会では、木や土、ドングリから生える多くの種類のキノコを観察することができました。全般

的には、日頃、見過ごしてしまうような多くの地味なキノコを観察することができ、雑木林内の微妙な環境中でたくましく生きるキノコの姿に感動しました。

大人よりも子供の方がキノコを早く見つけていましたが、じっくりと自然を観察していくことの大切さを再認識したような気がします。

「キノコが雑木林の生物多様性

を守っている。様々な種類のキノコを守っていくことが雑木林の環境を守っていくことにつながる」という金田一さんのお話が印象的でした。



本の紹介

東京の里山Ⅱ 広瀬敦司

都心から近い場所に、これほど素敵な場所があったなんて。昆虫や草花、小動物などさまざまな生命の息づかいを感じる珠玉の作品群。地元在住の写真家・広瀬敦司がその狭山丘陵の四季を追いかけて 2011 年に上梓した写真集『東京の里山 狭山丘陵の四季』に続き、より濃密な、より魅力的な作品を収録した第二弾。山と溪谷社；本体 2,000 円+税



新会員登録

田中 駿さん(東村山市)

東村山に越してきて早一年。子供のころから自然が大好きです。その自然を守るために若い力で精力的に活動いたします！！

浅野 純平さん(東村山市)

僕の祖父は昔、北川で泳ぎ、いかだ遊びをしたそうです。僕も北川や田んぼで遊んだので僕の活動が未来に繋がると嬉しいです。

ご寄付に深謝

菖蒲まつりの時に実施した「守ろう！トウキョウダルマガエル募金」や北山いきものクラブの場で、多数の方々から計 16,131 円のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

会費納入のお願い

今回、今年の会費について未納の方には振込用紙を同封させていただきましたので、最低限の活動を行なっていくためにも、会費（一般会員；年間3000円）のお振込をお願いいたします（既に振込済の方にも振込用紙を送付している可能性があります。悪しからずご了解ください）。2015年より、新たに「支援会員（主にカンパで支援していただける方が対象で、2年間で2000円（学生は1000円）」の区分を新設しています。振込用紙の該当欄に記入をお願いするとともに、これまで一般会員だった方々には、引き続き一般会員の区分で継続していただけますと幸いです。なお、りそな銀行あて送金される場合には、shot-1205@kjc.biglobe.ne.jp 吉田あてご一報いただけますと幸いです。

北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』

北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料82円
新一般会員には無料贈呈

『北川流域マップー未来の川へー』

北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価200円

『八国山・北山公園の

生き物観察ガイド』

A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。観察会などイベントで無償配布。

NEW! 『北川・八国山・北山公園
いきものマップ』

かっぱの会20周年記念発刊。

北川・八国山・北山公園では、どこにどんな生き物が見られるか、環境ごとに誰もが普通に見られる種を主体に示したマップ。観察会などイベントで無償配布。A2両面版。

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方（参加、入退会自由）を広く募集しております。

●会費 一般会員：年間 3000 円

支援会員：2年間で 2000 円

学生は2年間で 1000 円

「かっぱ通信」年5回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

〔郵便振替 00120-6-104476〕

〔りそな銀行東村山支店
(普)3605694〕

加入者名 北川かっぱの会



●かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いています。

●編集後記 今年もヤゴを飼った。テーマは羽化の連続写真撮影。深夜のチェック空しく3匹は知らぬ間に飛び立ち、1匹は飛び出す前にとらえられたが不完全。生き物の生態観察なかなか難しい。(遊星菌車)

●発行：北川かっぱの会

連絡アドレス CZT12221@nifty.ne.jp